

令和5年度 第2回「SAGA コラボレーション・スクール」
学校運営協議会（学校魅力強化委員会） 議事録

1 日 時 令和5年10月24日（火）15:00～16:50

2 場 所 本校 応接室

3 出席者 <学校運営協議会（学校魅力強化委員会）・地域協働部会>
多貝委員、徳川委員、前田委員、松田委員
<校内委員>
岡本校長、山口教頭、池田、松尾、山口

4 会順

- (1) 本時の「総合的な探究の時間」について
- (2) 1年生「総合的な探究の時間」の発表を参観
- (3) 1年生「総合的な探究の時間」のフィードバック
- (4) その他 今後の予定

◇第4回 令和6年1月中旬～2月中旬 総合的な探究の時間 総探時の支援

議事録

(1) 本時の「総合的な探究の時間」について (山口)

1年生の総合的な探究の時間で行ってきた「地域の魅力」をテーマに、本日7名の代表生徒が発表します。資料に示している評価方法に従って、一人一人の発表の評価をしていただければ幸いです。この評価については、発表生徒だけでなく1年生全員と教職員にフィードバックし、今後の探究活動に活かしていきたいと考えています。

また、体育館での発表が終わりましたらここに戻ってきて、今日の感想や今後の総探の取組についてのアドバイスといった学校側へのフィードバックをお願いしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

(2) 発表会

唐津の伝統文化をテーマにした生徒の発表を受けて、A委員より「具体的にどのように情報発信していこうと考えていますか」といった質問をしていただいた。また、唐津のコスメティック構想をテーマについて発表した生徒へは、B委員より「アジアと近く貿易しやすいとのことでしたが、実際に貿易を行ったりしているのですか」といった質問をしていただいた。それに対して生徒の方も、自分なりの考えや調べた情報をもとに答えることができていた。

また、発表会の最後には、前田委員より発表会の講評をしていただいた。その際、全体的なことだけでなく、発表した生徒一人一人に対しても具体的な事例やフィードバックをしていただき、発表生徒だけでなく全体の生徒やわれわれ職員にとっても非常に有効なアドバイスをいただくことができた。

(3) 発表会後のフィードバック

【A委員】5月の最初の頃に比べて、生徒たちの成長を感じることができた。生徒たちの夢や希望がもてる発表だったと思う。今後、もっともっと深めていってもらいたい。

【B委員】このような活動を通して、地域にどんな魅力があるのかを良く知ることができていると思います。今後は、将来は唐津のことを語っていける人になってほしいと願っています。

【C委員】先ほど講評で話したのでここでは控えますが、今後、行政やプレス側に向けても発表していけるともっとおもしろい取組になると思います。

【D委員】私も唐津に来て一年半。唐津のよさが少しずつ分かってきて、今日の発表ではいろんな魅力があってよかった。あとは、「それをどうやって」というところが具体的にになっていくといいなと思っています。また、発表テーマにもっと自分の想いやメッセージ性がでてくると柱が見えてくると思います。

【山口】具体的なアドバイスやフィードバックありがとうございました。今日いただいた内容を生徒・職員と共有して、今後の探究活動を行っていきたいと思います。地域の魅力

に関するステップの次は、その魅力をよりよいものにしていくためにどうすればいいのか、どのような課題を解決していけばいいのかをテーマに取り組んでいきます。1月～2月にかけてその発表会を行う予定なので、またよろしくをお願いします。また、課題の解決に向けて地域での活動を行うこともあると思いますので、その時はご協力の程よろしくをお願いします。

【A委員】また、フィールドワークを行う予定はあるのですか。

【山口】予算や時間の問題で、一学期のようにバスを借りて全体で行うようなフィールドワークはできませんが、個別やグループでの活動や放課後・土日を使っての活動は必要に応じて行っていきたいと考えています。

(4) 校長より

今日はお忙しい中ご参加いただき、また多くのご意見をいただきありがとうございました。本校では現在、普通科改革に向けて動き出しており、今年度の一年生は来年度の先行実施という形で取り組んでいます。これまでは、地域を中心に探究してきたので、今後は学問の方から探究活動ができたらと考えています。全職員で力を合わせていきたいと考えていますので、委員の方もご協力お願いいたします。